

みずほCustomer Desk Report 2017/07/28 号(As of 2017/07/27)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	110.90 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.17	1.1730	130.42	0.9513	1.3113	0.7999
SYD-NY High	111.72	1.1777	130.55	0.9662	1.3159	0.8066
SYD-NY Low	110.79	1.1650	129.56	0.9490	1.3050	0.7957
NY 5:00 PM	111.30	1.1676	130.02	0.9650	1.3067	0.7965
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	8.095/8.495	△25RR	0.975	Yen Call Over		
NY DOW	21,796.55	85.54	債券市場	日本2年債	-0.1110	▲0.6bp
NASDAQ	6,382.19	▲40.56		日本10年債	0.0730	▲0.6bp
S&P	2,475.42	▲2.41		米国2年債	1.3631	0.8bp
日経平均	20,079.64	29.48		米国5年債	1.8520	2.5bp
TOPIX	1,626.84	5.96		米国10年債	2.3103	2.3bp
シカゴ日経先物	20,045.00	25.00	為替市況	独10年債	0.5360	▲2.5bp
ロンドンFT	7,443.01	▲9.31		英10年債	1.2030	▲3.0bp
DAX	12,212.04	▲93.07		豪10年債	2.6890	▲4.1bp
ハンセン指数	27,131.17	190.15		USD/CNH	6.7440	0.0009
上海総合	3,249.78	2.11		ドルインデックス	93.86	0.19
USDJPY 3M Vol	8.68	0.02%	商品市況	CRB指数	181.142	1.69
USDJPY 6M Vol	8.95	▲0.00%		NY金	1,266.50	10.90
EURJPY 3M Vol	9.42	0.02%		WTI	49.04	0.29
EURJPY 6M Vol	9.61	▲0.02%		Dubai Spot	49.33	0.26

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月27日	8:50	日 対内・対外証券投資	-	-
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	244K 240K
	21:30	米 耐久財受注/除く輸送用機器・速報(前月比)	6月 6.5%/0.2%	3.9%/0.4%
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報値	6月 0.6%	0.3%

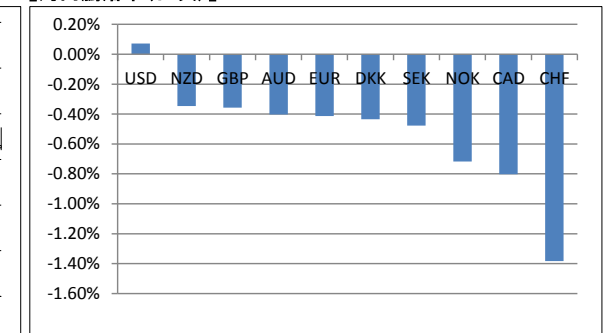
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月28日	8:30	日 失業率/有効求人倍率	6月 3.0%/1.50	3.1%/1.49
	8:30	日 CPI/コア/コアコア(前年比)	6月 0.4%/0.4%/-0.1%	0.4%/0.4%/0.0%
	8:50	日 日銀金融政策決定会合(7/19-20)における主な意見	-	-
	18:00	欧 消費者信頼感	7月 -1.7	-1.7
	21:00	独 消費者物価指数・速報(前年比)	6月 1.5%	1.6%
	21:30	米 GDP・速報(年率/前期比)	2Q 2.7%	1.4%
	21:30	米 個人消費・速報値(前期比/前年比)	2Q 2.8%	1.1%
	23:00	米 ミシガン大学消費者信頼感指数・確報	7月 93.1	93.1
7月29日	2:20	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.60-111.60	1.1620-1.1750	129.00-130.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外時間のドル/円相場は往って来い。欧州時間に入り、米長期金利が上昇するなかドル/円は買いが先行。111円台前半から111円台半ばまで上昇すると、良好な結果となった米6月耐久財受注速報値や同貿易収支を受けて、一時、111.72まで上値を伸ばした。しかし、その後、ナスダック総合指数が1%超急落したほか、ムニーション米財務長官が議会証言にて「為替操作国には話し合いではなく実際に影響を与える必要があり、為替介入は多くの可能性の一つ」と述べたことも売り材料とされ、110.96まで急落。ダウ平均が大幅反発すると、ドル/円も111円台前半まで値を切り返した。

東京	東京時間のドル円は111.17レベルでオープン。前日のFOMC声明文の内容を背景とした米金利低下とドル売り優勢地合いが続く中、この日はスポ 末ということもあって本邦実需勢による円買いワームも散見される状況にドル円は110円台後半まで下落する展開。その後、ユーロドルがオセアニア時 間の高値1.1750を再び試す格好から上抜けるとストップを巻き込みながら1.1777まで急伸。ドル売りが強まる展開にドル円も一時110.79まで 軟化。引けにかけては、日経平均が上げ幅を拡大する動きにドル円も111円台前半まで値を戻すも、その後は日経平均が上げ幅を縮小させ る中で揉み合う展開となり、111.10レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ドル円はドルの買い戻し需要に111円台前半から半ばにかけて上昇。朝方は111.10レベルでオープン。米金利の上昇に伴ってドル円も堅調推移 する中、ロンドン時間の高値となる111.45まで上昇し、111.41レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.31台でレンジ推移、1.3142レベルでオープン。朝方に 一時ポンド時間の下値となる1.3124まで緩む場面も見られたが、その後はユーロポンドが下落する傍ら、ドルの買い戻しの流れもあり、1.31台前 半から半ばで揉み合う展開。その後、ロンドン時間の高値となる1.3159まで上昇し、結局1.3144レベルでNYへ渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	海外時間は昨日のドル売り流れを引き継ぎドル円は安値110.79をつけたが、米金利上昇を背景に反発し、111.41レベルでNYオープン。朝方発表 された米6月耐久財受注が予想を上回ったことから、ドル円は111.53まで上昇。特段材料の無い中、111.27まで軟化する場面もあったが、米 金利が一段と上昇する動きにドル円はこの日の高値となる111.72まで上昇。しかし、昼過ぎにムニーション財務長官の「為替操作国には実質的 な処置が必要だろう」とのドル高牽制発言を受けてドル円は110.98まで反落。この水準ではドル買い意欲も強く、堅調なNYダウ、原油価格を横 目にドル円は111.26まで値を戻し、結局111.30レベルでクローズした。なお、複数の大手企業決算が好感され、ダウは連日で史上最高値を更新し た。また、日中は「ライアン米下院議員、国境調整税(BAT)を断念」との報道が伝わったが、市場への影響は限定的となった。一方ユーロドルは海外 時間にこの日の高値となる1.1777をつけた後、米金利上昇を受けてドル買いが強まり、1.1693まで反落しNYオープン。米金利上昇を受けてドル 買いが強まる中、ユーロドルは安値1.1650まで下落。しかし、1.16台半ばではユーロ買い意欲も強く、午後にかけて1.1688まで値を戻し、1.1675レ ベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されて
いますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自
身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 山本・鶴田